2012
4月号
第434号

広報 かざまうら
KAZAMAURA

村の花鳥木
はまなす　かもめ　ひば

発　　行　風間浦村役場
編　　集　総　務　課
HPアドレス　http://www.kazamaura.jp/
印　刷　所　青森コロニー印刷

同志社中学生来村

▶今月の内容◀

２～３　同志社中学生来村
４～６　平成24年度当初予算
７　年金だより
８～９　風間浦村財務4表[連結会計]の公表
10　風間浦村の介護保険
11　後期高齢者医療被保険者の皆さまへ
12～13　お知らせ　14 社協だより　15 健康だより
16　平成23年度教育委員会表彰
17　ピッカピカの一年生　18 戸籍の窓

▶村民憲章◀

1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

5年ぶりの交流
風間浦中学校・同志社中学校生徒会

２月17日（金）から19日（日）の期間に、同志社中学校生徒会８人と引率教員（同志社中学校・高等学校竹山副校長他３人）の合計12人が本村を訪れて、風間浦中学校との交流会が開催されました。

両校の交流は、今年で20年目を迎え、同中が風中を訪問するのは５年ぶりで、今回が４回目となりました。

蛇小で「ふのりの学習・ふのり採り体験」

同中は、１日目に蛇浦小学校の木造校舎を見学して、蛇小児童との交流を行いました。

交流会では、５・６年生の複式学級を見学したあとに、３・４年生が総合学習で取り組んでいる地場産品の流通経路などテーマにした「ふのりの長い旅」を児童と一緒に学習しました。

蛇小児童との交流を終えると、蛇浦漁協木下組合長と蛇小渡部校長のご配慮をいただき、「蛇小磯体験学習漁場」において、「ふのり採り体験」を行いました。

「ふのり採り体験」では、氷点下８度という寒さも忘れて、約15分という短い時間ではありましたが、本村の自然とたくさんの収穫に感激をしていました。

布海苔採りを体験する同志社中学生

風中・同中５年ぶりの交流

２日目は、５年ぶりとなる風中と同中との交流会が風間浦中学校で行われました。

同中が、バスで校門前に到着すると、風中全校生徒が拍手と笑顔で出迎えをして、両校の交流が始まりました。

よさこいソーランで同志社の徽章

午前中の歓迎セレモニーで、風中生徒会長の宮野真貴さん（３年生）が、各学年の紹介をしたあとに、《５年に一度の交流会で、不安なこともありますが、両校の絆が一層深まるよう一緒に楽しんで下さい》と歓迎のあいさつをしました。

また、下風呂地区の生徒が郷土芸能【祭囃子】を披露し、風中全校生徒による【よさこいソーラン】では、同志社の徽章を形どった人文字に、同中生徒会は涙するなどの感銘を受けていました。

貴重な体験をして記憶と思い出が刻まれた交流会

昼食に【ふのり汁】

お昼になると、各自お弁当と同中生徒会が昨日採った「ふのり」をふんだんに使った【ふのり汁】で昼食をとりました。

【ふのり汁】は、両校の生徒たちが何回もおかわりをして、美味しくいただいていました。

両校の願いが「連凧」に

午後からは、風中グランドで「雪だるまコンテスト」、「ソリすべり」や「宝さがし」など、風中生徒たちが企画した【雪上大運動会】が行われました。

「ソリすべり」は、人力で造った雪坂をソリですべり距離を競うゲームで、風中生徒たちは、初体験の同中生徒たちにソリの乗り方や距離を延ばすコツなどを教えていました。

【雪上大運動会】も終りに近づくと、風中生徒たちが４日間かけて準備をしてきた96枚の【連凧】が用意され、両校の生徒たちの手で凧糸が引かれると「がんばろう東北」や「風間浦中学校・同志社中学校生徒会交流会」などと書かれた【連凧】が、古野台の上空を高く舞い上がり、両校の生徒たちは、東日本大震災の被災地の復興と風中・同中の末永い交流を願っていました。

【友好宣言】で、友情の絆強く

交流会のフィナーレを飾る閉会セレモニーでは、『20周年記念交流を機に、友好が末永く続くことを願うと共に、同志社中学校・風間浦中学校のますますの発展を願ってここに署名する』という趣旨の【友好宣言書】に、両校の生徒会長が押印して相互の「絆」が深まりました。

また、友好記念品の贈呈式では、風中がヒバの木で作った【ヒバボード】、同中は【同志社カレッジソングのオルゴール】と昨年９月に交流した生徒たちの【写真アルバム】を、友情の証しとして交換しました。

両校生徒が協力して大空に舞い上がった連凧

風中2年生、必ず来てや！

別れの時がくると生徒たちの感動も高まり、同中生徒会が《風間浦中学校ありがとう》、《風中２年生、同志社に必ず来てや！》などの想いを伝えると、風中生徒たちは《ありがとう同志社中学校・また、５年後に来て下さい》、《今年の風中２年生もよろしく！》と、同中生徒会の乗ったバスが見えなくなるまで、両手を振って見送りをしました。

記憶と思い出が刻まれる

歴史ある風中と同中の深いつながりの中で、５年ぶりの交流会という貴重な体験をした両校の生徒たちは、心の中にしっかりとした記憶と思い出が刻まれることになりました。

友好が末永く続くことを願い両校生徒会長が有効宣言書に調印

【わいどの木】で、教科書に載せたい「ものづくり」

同中が「風間浦の林業」を授業に取り入れていることから、風中との交流会のあとに、㈲村口産業で本村の林業について学習をしました。

村口産業に到着した同中生徒会は、ヒバ原木の見学をして、入札方法や製材から製品になるまで、村口社長からお話しをいただきました。

また、村口社長が経営する「わいどの木」では、青森ヒバから採れる天然成分の「ヒノキチオール」の殺菌効果や癒し効果などの実験をしていることや、環境にやさしいアイデア商品の開発や出品をしていることなど、教科書に載せたい「ものづくり」の学習となりました。

㈲村口産業を訪問して風間浦の林業等について話を聞く同志社中学生

同中が「あんこう祭り」に参加

最終日、同中生徒会は下風呂漁港内で開催された「あんこう祭り」に参加しました。

大勢の観光客の中【あんこう鍋】をいただいた生徒たちは、《こんな美味しい鍋を食べたことがない・このまま風間浦に住みたい》などと絶賛をしていました。

主催者の計らいで、生きた「あんこう」を持っての記念撮影や、「あんこう雪中切り」の見学など貴重な体験をしました。

また、５年後に来て下さい！

５年ぶりという同中の本村訪問は、長年交流を続けている風中と友情の絆を強くし、また、「蛇小児童との交流・ふのりとり体験」や「林業体験」、「あんこう祭り」、「歩けば声をかけてくれる村民の方々」など多くの人との「つながり」ができました。

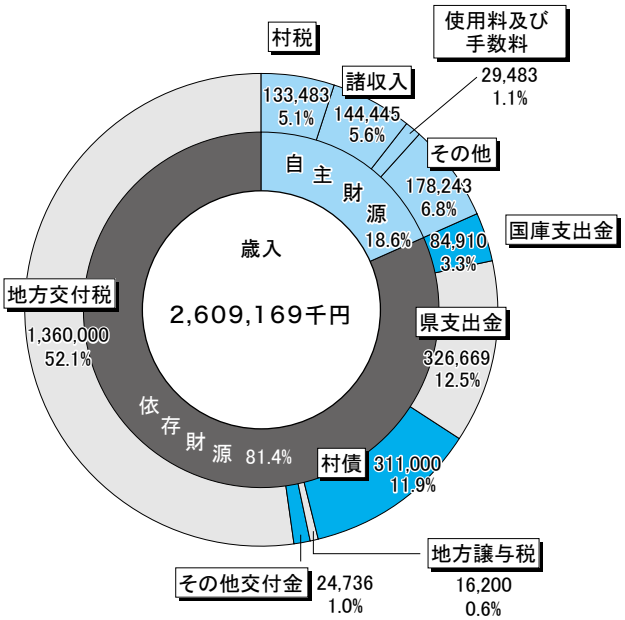
今回、同中と「つながり」をもった多くの村民は、《同志社との交流を末永く続けてほしい》と相互の交流の継続と発展に期待をしていました。

同中のみなさん、また、５年後に来て下さい！

平成24年度一般会計当初予算

平成24年度の一般会計当初予算が、３月２日定例会に提出され、３月７日歳入歳出それぞれ26億916万９千円で可決されました。前年度比は４．７%の増額となりました。

歳　　入（単位：千円）



村税（133,483千円）の内訳

村民税	56,932
固定資産税	55,378
軽自動車税	3,855
村たばこ税	14,327
入湯税	2,991

■村　　税

住民税は微増であるが、タバコ税は2,582千円の減額を見込んでいる。また、申告状況によると依然として厳しい状況となっている。

■地方交付税

歳入総額の52.1％を占める地方交付税であるが、東日本大震災により普通交付税と地方交付税の交付割合が維持されているため、普通交付税は40,000千円の減額となっている。また、特別交付税は、総額の１％を普通交付税にシフトする予定が凍結されたため40,000千円の増額計上とした。国全体としては0.8兆円の増となっているが、国勢調査人口の減少等を考慮し、当村では増額は見込めず、留保額もほとんど見込めない状況にある。

■国庫支出金

国庫支出金は、社会資本総合交付金の増により24,892千円の増額となっている。

■県 支 出 金

県支出金は、電源立地地域対策交付金（電力県移出分）の増により12,505千円の増となっている。平成24年度においても、電源立地地域対策交付金（促進枠分）として83,500千円を、維持運営費等に充当している。他に、維持運営費として消防分署費へ114,000千円を充当している。これについては、直接下北地域広域行政事務組合の予算へ交付される。

また、発電周辺施設分19,017千円及び電力県移出分61,105千円については、全額公共施設維持運営基金へ積み立てることとしている。

■財 産 収 入

財産収入は、大間原発建設業者宿舎用地貸付料の単価見直しにより、1,462千円の増額を見込んでいる。

■繰　入　金

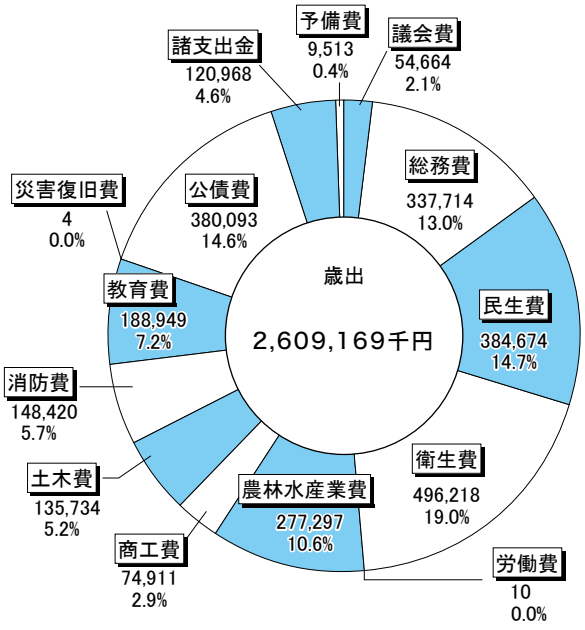
平成24年度においても、地方交付税等の確定までの財源調整として、財政調整基金60,000千円及び地域振興基金30,000千円を繰り入れすることとしている。これらの基金については、年度末において最小限の繰り入れとなるよう努めることとしている。

■村　　債

地方債は、総額では71,100千円の増となった。ふるさと農道整備事業債19,700千円、小規模治山事業債6,200千円、漁港整備事業債37,000千円、道路整備事業債13,300千円を引き続き計上している。新たに、高機能指令台整備事業負担金債45,000千円、過疎地域自立促進特別事業債51,000千円を計上している。

臨時財政対策債については、15,000千円減の75,000千円を見込んでいる。

目的別歳出（単位：千円）



■議　会　費

総額では、議員共済費の減により5,244千円の減となっている。

■総　務　費

総額では、17,268千円の減となった。主な要因は、人件費、防災対策関係委託料及び選挙費の減によるものであるが、電子計算費は、新電算システムへの移行に係る諸費用として25,000千円を見込んでいる。

また、同志社交流20周年記念事業補助金として3,000千円を計上している。この財源は、過疎債のソフト分を充当することとしている。

■民　生　費

総額で18,696千円の減となった。主な要因は、職員の減による保育所費12,327千円及び子ども手当8,292千円の減によるものである。

■衛　生　費

総額では、44,114千円の減となった。平成23年度は旧焼却施設解体事業として40,525千円の計上があった。

平成24年度も診療所の不良債務解消分として80,000千円を当初予算に計上している。また、貸付金として100,000千円を引き続き計上している。

■農林水産業費

総額では、13,480千円の減となった。折戸地区ふるさと農道緊急生事業負担金19,750千円、森林整備地域活動交付金事業2,751千円、小規模治山事業11,530千円を引き続き計上している。

また、水産振興対策及び組合経営強化対策事業補助金は15,000千円減の60,000千円、蛇浦漁港改修事業は100,000千円、下風呂地域広域漁港整備事業負担金9,700千円を引き続き計上している。

■商　工　費

総額では、4,346千円の減となった。雇用対策関係事業委託料は4,260千円減の5,300千円、布海苔採り体験ツアー補助金900千円、ゆかい村海鮮どんぶりまつり事業補助金3,000千円、ゆかい村鮫鰊ブランド化戦略事業2,000千円を引き続き計上している。ゆかい村関係事業の財源は、過疎債のソフト分を充当することとしている。

また、桑畑温泉管理費については、年間管理費として30,422千円を計上している。

■土　木　費

総額では、53,710千円の増となった。道路新設改良費は、下風呂本通線道路改良工事として26,800千円、橋梁点検・長寿命化計画策定委託料5,300千円を計上している。

また、住宅建設費は、新蛇浦団地建築工事費として50,000千円を計上している。

■消　防　費

総額では、51,768千円の増となっている。分署費については引き続き電源立地地域対策交付金114,000千円を充当することとしている。新たに高機能指令台整備事業負担金46,390千円を計上しているが、財源は過疎債を充当することとしている。

交付金については、直接下北地域広域行政事務組合会計へ交付されるため、負担金から控除している。

また、非常備消防費事務委託金は17,776千円、消防施設費には、小型動力ポンプ付積載車購入費として11,389千円を計上している。

■教　育　費

総額では、4,194千円の減となっている。主な要因は中学校管理費における人件費の減によるものである。同志社中学校体験入学事業補助金3,600千円、奨学資金貸付金は17,880千円を計上している。

スクールサポーターについては、引き続き各学校管理費に所要額を計上している。また、すべての小学校において引き続き放課後こども教室を開設することとし所要経費を計上している。

■公　債　費

総額では、32,334千円の増となった。主な要因は、テレビ共同受信施設整備事業債の元金償還の開始によるものである。また、平成27年度までは公債費の歳出に占める割合の高い状況が続く見込みとなっている。

なお、地方債元利償還金総額376,093千円のうち、260,000千円程度は普通交付税により措置される見込みとなっている。

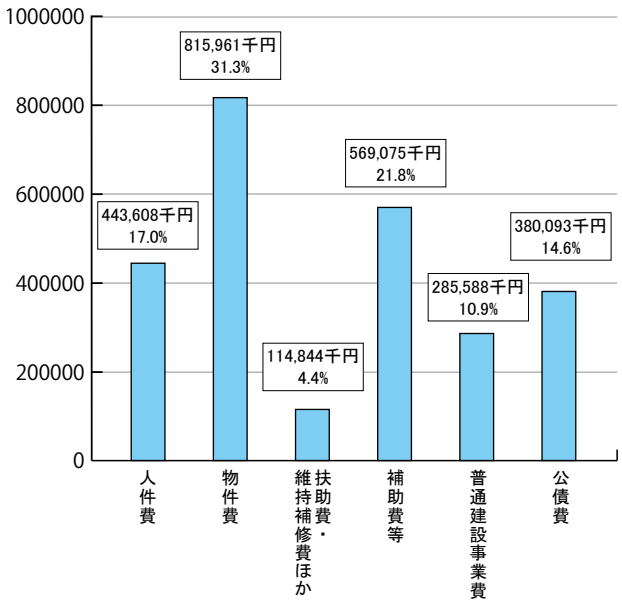
一時借入金利子については、4,000千円を計上している。

■諸 支 出 金

総額では、86,924千円の大幅な増となっている。引き続き、電源立地地域対策交付金発電周辺施設分19,017千円、電力県移出分は44,305千円増の61,105千円を公共施設維持運営基金へ積み立てることとしている。

また、過疎地域自立促進特別基金へ過疎債ソフト分として40,000千円を積み立てることとしている。

性質別歳出（単位：千円）



■人　件　費

☞村長等特別職員や職員の給料、議員報酬など総額では59,526千円の減となった。職員は５名の退職、新採用３名となっている。

■物件費・維持補修費ほか

☞委託料や使用料、光熱水費、消耗品費、臨時職員の賃金・除雪費や施設の修繕料など

総額では19,229千円の減となった。物件費については、予算編成時において抑制に努めているが、燃料費は全体的に増額となっている。防災計画関係の委託料及び雇用対策関係委託料は減額となっている。電子計算費において新電算システムへの移行に係る諸費用として25,000千円程度を見込んでいる。

また、インフルエンザ予防接種委託料4,470千円、健康診査委託料6,626千円を引き続き計上している。新たに子宮頚がん等予防接種委託料として2,259千円を計上している。

道路除雪委託料は前年度と同額の7,500千円を計上している。その他の施設の維持補修費は、ほぼ前年度並みを計上している。

■扶　助　費

☞老人施設措置費や児童手当など福祉のための費用

総額では、708千円の減となった。児童措置費は制度改正により減額となっているが、障害者自立支援介護給付費・訓練等給付費は8,600千円の増となっている。

■補助費等

☞各種団体への補助金など

総額では37,509千円の増となった。水産振興対策及び組合経営強化対策事業として15,000千円減の60,000千円を引き続き計上している。

消防分署・非常備消防を除く下北地域広域行政事務組合負担金については、46,979千円増の190,890千円となっている。主な要因は消防高機能指令台整備事業負担金46,390千円によるものである。

下北医療センター負担金については、診療所の不良債務解消分として80,000千円を引き続き当初より計上している。

■普通建設事業費

☞道路や漁港などの建設費用など

総額では39,027千円の増となった。補助事業では、蛇浦漁港改修事業100,000千円、公営住宅建設事業57,092千円を計上している。

単独事業では、下風呂本通線道路改良事業26,800千円、小規模治山事業11,530千円を計上している。

県営事業負担金は、下風呂地域広域漁港整備事業負担金9,700千円、折戸地区ふるさと農道緊急整備事業負担金19,750千円を引き続き計上している。

■公　債　費

☞借金返済のための費用

総額では32,334千円の増となっている。

一時借入金利子については、4,000千円を計上している。

平成24年度 特別会計当初予算

国民健康保険特別会計	343,620千円	後期高齢者医療特別会計	25,212千円
簡易水道特別会計	102,520千円	下風呂財産区一般会計	15,680千円
介護保険特別会計	353,356千円	易国間財産区一般会計	1,632千円

年金だより

国民年金保険料の前納割引制度について

保険料の前納制度とは

国民年金には、一定期間の保険料をあらかじめ納付できる仕組みがあります。これを保険料の前納制度といいます。

この保険料の前納制度には、現金払いによる前納と口座振替による前納、さらに口座振替の早割があります。

前納する保険料額は、現金による毎月納付の保険料額から年四分の複利原価法で割り引かれた額が、毎年の２月上旬に厚生労働省から告示されることになっています。

現金払いの前納

保険料の前納は、原則として、１年または半年間を単位として行うものとされていますが、現金払いの前納の場合には、１年または半年間を単位とせずに任意の月からその年度末の１月分までの保険料を前納することもできます。

なお、保険料の一部免除を受けている人も、保険料を前納することができます。この場合は、免除されていない保険料、たとえば４分の１免除であれば、免除を受けていない４分の３の保険料について、１年分、６か月分、任意の月分から年度末までの分を前納することになります。

平成24年度分の１年間の保険料を現金払いで毎月納付すると、14,970円×12月＝179,760円になりますが、これを現金払いで１年度分前納すると3,190円の割引となり、179,760円－3,190円＝176,570円となります。

また、６か月分の保険料を現金払いで前納すると730円の割引となり、１年度分の保険料を現金払いで６か月分ずつ前納すると、179,760円－730円×２＝178,300円となります。

このように、保険料の前納制度を利用すると、有利な割引を受けることができます。

現金払いによる保険料の前納のうち、１年前納および４月～９月分の６か月前納の申込みの締切日は、４月１日から５月１日までとなっています。

口座振替による前納

口座振替による保険料の前納には、１年または半年間を単位として行うものがあります。

口座振替で１年度分の保険料を前納すると現金払いでの前納の場合よりもさらに割り引きされ、年間で3,770円の割引となります。また、６か月分の保険料を口座振替で前納した場合の年間割引額は1,020円×２＝2,040円となります。

ただし、口座振替による保険料の前納のうち１年前納および４月～９月分の６か月前納の申込みの締切日は、２月末日までとなっていますので、注意が必要です。

口座振替の早割

保険料の前納には、現金払いによる前納と口座振替による前納のほかに、口座振替の早割があります。

通常の口座振替の場合には、毎月の保険料は翌月末に引落しとなりますが、口座振替の早割の場合には、毎月の保険料が納付期限より１か月早く口座振替され、毎月の保険料が当月中に引落しされます。

座振替の早割では、年間で600円、月額で50円の割引となります。

口座振替の早割は、随時受け付けています。なお、従来から口座振替で毎月納付している場合でも、この口座振替の早割制度に変更するためには、改めて申し込みが必要となります。

前納保険料の還付

保険料を前納した期間については、その前納した月が経過するごとに、それぞれの月分の保険料が納付されたものとみなされ、その月は保険料納付済期間として扱われることになります。

また、保険料を前納した期間が経過しないうちに被保険者の資格を喪失した場合や第一号被保険者が第二号被保険者または第三号被保険者になった場合には、その未経過分の期間の前納された保険料は還付されます。

なお、保険料の前納額の告示では、年度の途中で資格喪失する人についても、それぞれの資格喪失月に応じた前納額が示されています。

風間浦村　財務４表［連結会計］の公表

村では、村民に対して財政状況をわかりやすく提示するとともに、財政の透明性の向上を図るため、村と連携して行政サービスを提供している関係団体等を連結し、一つの行政主体であるとみなして、財政状態の全体像を明らかにした連結財務書類４表を作成いたしました。

地方自治体における行政サービスは、自治体が自ら行うだけでなく、住民ニーズの多様化などに対応して、地方三公社や第三セクターといった関係団体も活用して提供しています。

こうした観点から、村民に対して財政状況をわかりやすく提示するとともに、財政の透明性のさらなる向上を図るため、普通会計のほか、自治体を構成するその他の特別会計や、自治体と連携して行政サービスを実施している関係団体や法人を連結し、一つの行政サービス実施主体（以下、連結グループ）とみなして、村の財政状況の全体像を明らかにした連結財務書類を作成いたしました。

今後も、新たな財務書類の整備により、出資法人等を含めた村全体の財政状況の情報開示を徹底してまいります。

連結範囲

風間浦村の全会計、一部事務組合・広域連合

作成方法

連結財務書類４表については、「新地方公会計制度実務研究会報告書(H19.10.17公表)」に基づき“総務省方式改訂モデル”を作成しております。

当村（全会計）と連結対象法人における既存の財務書類の金額を単純合算し、相互間の投資・資本及び債権・債務の相殺消去を行い、純計を示しています。

（注）当レポートにおける各表は、いずれも表示単位の端数処理の関係上、合計等が一致しない場合があります。

①連結バランスシート（連結貸借対照表）

連結バランスシート（連結貸借対照表）とは、会計年度末（3月31日）における連結グループの財政状態を明らかにすることを目的として作成されます。

連結バランスシートには、連結グループという一つの行政サービス実施主体が外部と行った取引により発生した資産及び負債のみが計上されることとなるため、連結対象となる会計・団体・法人間で行われた取引により発生したものは原則としてすべて相殺消去されます。

（平成 23 年 3 月 31 日現在）　　（単位：百万円）

	科目	金額		科目	金額
1	公共資産		1	地方債	4,134
	①有形固定資産	10,777	2	未払金	—
	②売却可能資産	48	3	退職手当引当金	638
2	投資等	1,304	4	その他	990
3	資金	292		負債合計	5,762
4	流動資産	20		純資産	6,679
	資産合計	12,441		負債・純資産合計	12,441

村の関連団体等も含めた学校や道路、庁舎などのインフラ

村の関連団体等も含めた売却が容易な資産

村の関連団体も含めた将来返済しなければならない借金

将来村やその関連団体等が支払う職員の退職金

将来返済の必要ない村や村の関連団体等も含めた財源

②連結行政コスト計算書

連結行政コスト計算書とは、連結グループが１年間の行政サービス（資産形成を除く）を提供するうえで発生した費用及び当該サービスの提供により獲得した収益を表す財務書類です。
連結行政コスト計算書には、連結グループという一つの行政サービス実施主体が外部と行った取引により発生した行政コスト及び収益のみが計上されることとなるため、連結対象となる会計・団体・法人間で行われた取引は原則としてすべて相殺消去されます。

（自　平成 22 年 4 月 1 日　至　平成 23 年 3 月 31 日）　　（単位：百万円）

	科目	金額		科目	金額
1	人にかかるコスト		4	その他のコスト	
	(1) 人件費	531		(1) 支払利息	86
	(2) その他	69		(2) その他	21
2	物にかかるコスト			経常費用合計	3,553
	(1) 物件費	428	1	使用料・手数料	81
	(2) 減価償却費	473	2	分担金・負担金・寄付金	801
	(3) その他	38	3	保険料	142
3	移転支出的なコスト		4	事業収益	1
	(1) 社会保障給付	898	5	その他特定行政サービス収入等	2
	(2) 補助金等	856		経常収益合計	1,027
	(3) その他	153		（差引）純経常行政コスト	2,526

村や村の関連団体等の職員に要するコスト
村や村の関連団体等が最終消費者となっているコスト
他の主体に移転して効果が生じるコスト
１～３のいずれにも属さないコスト
手数料や施設使用料などの村の収入
村の関連団体などの活動によって得られた収入
純粋な村や村の関連団体等のコスト

科目説明
保険料：特別会計における保険料収入
事業収益：連結対象団体の主たる事業活動によって得られた収益

③連結純資産変動計算書

連結バランスシートの純資産（資産から負債を差し引いた残余）が、１年間でどのように増減したかを示すもので、それがどういった財源や要因で増減したのかについても表しています。

（自平成 22 年 4 月 1 日　至平成 23 年 3 月 31 日）
（単位：百万円）

科目	金額
期首純資産残高	6,297
純経常行政コスト	△2,526
一般財源	1,761
補助金等受入	1,087
臨時損益	△1
その他	61
期末純資産残高	6,679

純粋な村や村の関連団体等のコスト
村民からの税収
国や県からの補助金

④連結資金収支計算書

連結グループの収入・支出をその性質に応じて３つに区分した財務書類です。１年間の行政サービスに必要な資金の動きを示しています。

（自平成 22 年 4 月 1 日　至平成 23 年 3 月 31 日）
（単位：百万円）

	科目	金額
1	経常的収支額	771
2	公共資産整備収支額	△206
3	投資・財務的収支額	△483
	当年度資金増減額	82
	期首資金残高	210
	期末資金残高	292

通常の村や村の関連団体等の活動に伴う資金の出入り
インフラ整備に伴う資金の出入り
村や村の関連団体の借金に伴う資金の出入り

風間浦村の介護保険

■平成24年４月から介護保険料が変わります。

昨年より介護保険事業計画策定委員会において、第５期（平成24年度から26年度まで）の３年間における介護保険サービスの事業費見込額等の審議を続けてきた結果、介護保険給付費を賄うためには介護保険料の大幅な増額がどうしても必要なことから、３月定例議会に介護保険料条例の改正案を提案し、決議されました。つきましては、下記のとおり介護保険料を変更することとなりましたので、村民皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。　　（65歳以上の方が対象となります。）

区　分	第４期（平成21年度～23年度平均）			第５期（平成24年度～26年度）		
	基準に対する割合	月額	年額	基準に対する割合	月額	年額
第１段階	0.50	2,400円	28,800円	0.65	3,868円	46,400円
第２段階	0.50	2,400円	28,800円	0.65	3,868円	46,400円
第３段階	0.75	3,600円	43,200円	0.90	5,355円	64,200円
第４段階（基準額）	1.00	4,800円	57,600円	1.00	5,950円	71,400円
第５段階	1.25	6,000円	72,000円	1.50	8,925円	107,100円
第６段階	1.50	7,200円	86,400円	1.75	10,413円	124,900円

（年額は100円未満切捨て）

区　分	所得段階の説明
第１段階	老齢福祉年金受給者・生活保護受給者等
第２段階	住民税世帯非課税（公的年金等収入+合計所得金額80万円以下）
第３段階	住民税世帯非課税（２段階に該当しない）
第４段階	住民税本人非課税
第５段階	住民税本人課税（合計所得金額190万円未満）　※第４期は合計所得金額200万円未満
第６段階	住民税本人課税（合計所得金額190万円以上）　※第４期は合計所得金額200万円以上

■介護保険料が上がる理由

①高齢化に伴い介護保険サービス利用者が増加したため、今後３年間の介護保険給付費見込額を第４期の３年間が759,660千円だったのに対し、第５期の３年間において918,245千円と158,585千円多く見込まれたため、保険料に加算されました。

②第４期の介護保険給付費が想定外に伸びたため、第１号被保険者（65歳以上）の保険料に不足が生じたため、青森県の財政安定化基金より14,000千円借受ける事となり、第５期の３年間でその返済をする必要があることから返済額が保険料に加算されました。

③第１号被保険者（65歳以上）の負担割合が介護保険給付費の20％から21％に変更になった為、介護保険給付費の１％分が保険料に加算されました。

※介護保険給付費は公費50％、保険料（40 ～ 64歳が29％、65歳以上が21％）50％で賄われます。

■保険料基準額に対する割合が変わる理由

第４期の割合では必要となる保険料の確保が困難であるため、大幅な負担増につながることに伴い、第５期において割合を変更いたしました。何卒ご理解くださいますようお願いします。

後期高齢者医療被保険者の皆さまへ

○青森県後期高齢者医療保険料について

平成24年・25年度の青森県後期高齢者医療保険料率は、これまでと変わらず、均等割額40,514円、所得割率7.41％となります。

平成24年度の保険料賦課限度額は、55万円となります。

○保険料の決まり方について

均等割額〔被保険者全員が納める額〕（40,514円）＋所得割額〔所得に応じて納める額〕{（前年の総所得金額等－33万円）×7.41％}＝保険料（限度額55万円）

○後期高齢者医療保険料の軽減措置について

保険料の軽減措置は、平成24年度も継続して実施します。

■均等割額の軽減

被保険者とその世帯の世帯主の所得を合わせた世帯の合計所得で判定します。

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下（その他の各種所得がない）	９　割
33万円以下の方	８．５割
33万円＋{24万５千円×被保険者の数（被保険者である世帯主を除く）}以下	５　割
33万円＋（35万円×被保険者の数）以下	２　割

■所得割額の軽減

所得が58万円以下の方は、所得割額が５割軽減されます。

■被用者保険の被扶養者であった方の軽減

均等割額が９割軽減され、所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

○納付は便利な口座振替で

後期高齢者医療保険料を納付書でお支払いの方へは、便利で確実な口座振替をお勧めしています。

○１年に１回、健康診査を受けられます

健康の保持増進のため、健康診査を受けましょう。

（生活習慣病で服薬治療中の方でも受診することができます。）

自己負担はありません。

（がん検診等と併せて受診する際は、費用が別途かかる場合もあります。

担当　総合福祉センター　「げんきかん」
村民生活課　後期高齢者医療係　☎35－3111

お知らせ ～information～

村税及び各種公金の取扱窓口について

平成24年４月から東北６県の株式会社ゆうちょ銀行本支店・郵便局・簡易郵便局で村税及び公金収納が可能になります。

・村内の取扱窓口及び金融機関

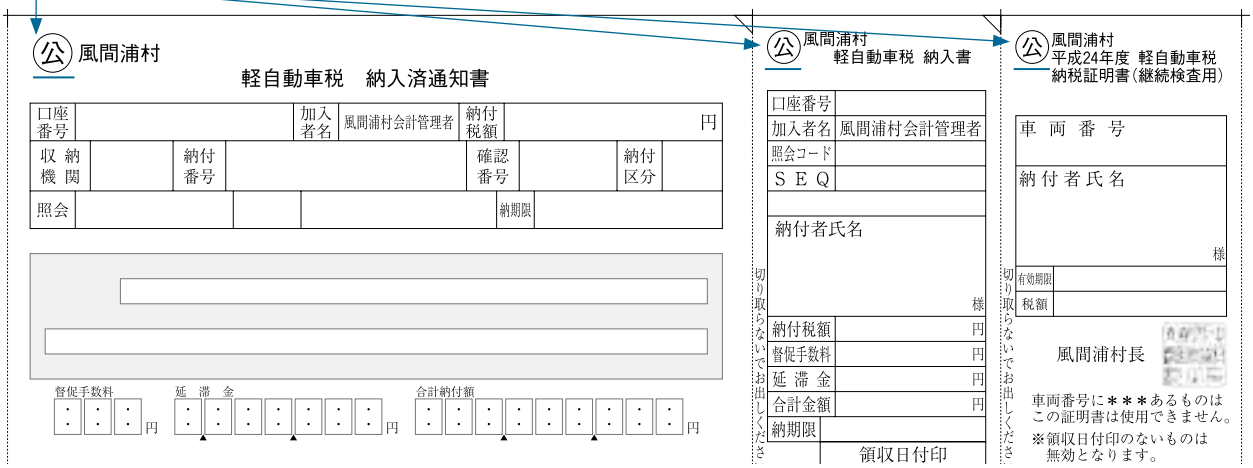
風間浦村役場窓口	下風呂公民館窓口	青い森信用金庫風間浦支店
風間浦郵便局	易国間郵便局	蛇浦簡易郵便局

・村外の取扱窓口及び金融機関

青い森信用金庫本店・各支店	青森銀行本店・各支店	みちのく銀行本店・各支店
青森県信用組合本店・各支店	東北６県のゆうちょ銀行本支店・郵便局・簡易郵便局	

（注）金融機関の取扱時間については、各店舗にお問い合わせ下さい。

※東北６県のゆうちょ銀行本支店・郵便局・各支店で取扱できる公金は、納入通知書の右上又は左上に㊕と記載がある平成24年度分の納入通知書で、下記の科目に限りますのでご注意下さい。



※取扱が可能な科目

村県民税	固定資産税	軽自動車税
国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料

※各納税通知書についてのお問い合わせ先

科目	担当課	問い合わせ先
村税（村県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税）	税務会計課	３５－２１１１
介護保険料・後期高齢者保険料	村民生活課	３５－３１１１

村税・各種公共料金は納期内に収めましょう！

電気毛布･電気ミニマット･電気カーペットをご使用のみなさまへ

片付け前の 愛情点検 で 次の冬も安全に・・・！

長年ご使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。
事故を未然に防くため、日頃から製品とその周辺のチェックを行いましょう。

電気毛布・電気ミニマット・電気カーペット

・表面に傷や破れがあったり、内部が露出してヒーター線が見えたりしていませんか？
・使用していた際、電源コードやコントローラーが熱かったり、臭いがしていませんでしたか？
また、電源コードの根元やコントローラー及び、その付け根も確認してください。

電気毛布・電気ミニマット

・表面が熱により部分的に変色していることはありませんか？
・ヒーター線に重なり、ループ状、使用上による折りぐせなどはありませんか？（電気毛布）

片付けポイント

・コードを強く巻きつけないでください。
・操作部に重いものを乗せないでください。
・取扱説明書に基づき正しく収納してください。

少しでもおかしいと思ったら、ただちにご使用を中止し、販売店もしくは下記お問い合わせ先にご相談ください。
ただし、機種によっては修理できない場合もありますのでご了承ください。
※受付時間　9:00～17:00（土日、祝日は除く）
※お問い合わせの際に提示された個人情報は、当該目的以外には使用致しません。

JEMA 一般社団法人 日本電機工業会
http://www.jema-net.or.jp/

一般社団法人 日本電機工業会 会員会社 お問い合わせ先

シャープ株式会社	フリーダイヤル 0120-078-178	日立アプライアンス株式会社	フリーダイヤル 0120-3121-11
象印マホービン株式会社	フリーダイヤル 0120-266-128	株式会社富士通ゼネラル	フリーダイヤル 0120-089-888
東芝ホームテクノ株式会社	フリーダイヤル 0120-622-245	富士電機株式会社	フリーダイヤル 0120-12-6504
パナソニック株式会社（旧松下電器産業株式会社、旧松下電工株式会社）	フリーダイヤル 0120-878-365	三菱電機株式会社	フリーダイヤル 0120-139-365
	三洋電機製は 0857-21-2275	株式会社ユーイング	フリーダイヤル 0120-911-597

県税口座振替のお知らせ

青森県では県税の口座振替の申込みを受け付けています。
県税の納税は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

【口座振替を利用できる県税】

◇**自動車税**　６月納期分（定期賦課分）
◇**個人事業税**　８月・11月納期分（定期賦課分）
◇**法人県民税・法人事業税（地方法人特別税を含む）**　中間申告分及び確定申告分（期限内申告分に限る。）
◇**軽油引取税**　特別徴収義務者の申告分（徴収猶予分を除く。）

【申込方法】

本人名義の通帳と預金届出印を持参のうえ、最寄りの取扱金融機関又は地域県民局県税部にお申し込みください。申込用紙は各窓口に備え付けてあります。

【申込期限】

◇**自動車税**・・・・４月30日
◇**個人事業税**・・・８月中旬
◇**法人県民税・法人事業税、軽油引取税**・・・申告期限の日

【取扱金融機関】

青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合、東北労働金庫、農業協同組合など

【ご注意ください】

振替日から数日間は地域県民局県税部の窓口では振替ができませんので、その期間に納税証明書が必要な場合は、口座振替分の記帳を行った預金通帳を持参していただく必要があります。

【詳しくは】

下北地域県民局県税部納税管理課
☎22－8581（内線203）

子育てサークル『イッサ』に参加しませんか

子育てサークル『イッサ』はママとベビーが集まってワイワイおしゃべり・お遊びしているサークルです。気軽に遊びに来ませんか？もちろん参加は無料です！参加の予約も要りませんので、どうぞお気軽においでください。

■**対象者**：保育園・幼稚園入園までの０歳～３歳のベビー＆ママ
■**開催日**：17日(火)、24日（火）
■**時　間**：10：00から12：00まで
■**場　所**：大間町開発センター２階和室
■**問合せ**：大間町 住民福祉課 保健師
☎37－2111（内線21）

緑の募金のお願い
～村の緑を守り育てる～

皆様のご協力の下に育った木々が鮮やかな緑をまとって、私たちの心を和ませてくれています。
募金のお願いに各地区婦人会の方々がお伺いした際には、皆様のご協力をお願いします。
寄せられた皆様方のご好意は、地球温暖化防止につながる森林・緑づくりに活用されます。

■**募金期間**：４月１日から５月31日

大間病院だより

大間病院　院長　木　村　天　永

春の新入学シーズンを迎えました。この時期は人の出入りが多く、かぜの流行しやすい季節でもあります。いわゆる「かぜ」というのは、一つの病気ではなく、たくさんの病気の集まり（＝症候群）です。原因は大部分がライノウイルス、コロナウイルス、アデノウイルス等のウイルスで、インフルエンザと違い、これらのウイルスに直接作用する薬はありません。細菌を殺す薬が抗生物質ですが、この薬ではウイルスは死にません。薬局で販売されている「かぜ薬」というのはかぜの症状を和らげる薬のことで、風邪の原因となるウイルスを殺しているわけではないのです。従って、風邪薬を飲んで風邪の症状が治まっても、人にうつります。残念ながら、現時点では風邪が治る飲み薬も注射も点滴もありません。風邪のウイルスを殺すのは患者さん自身の免疫力です。咳がひどく眠りが浅かったり、熱のせいで水分摂取が少なくなったりすると免疫力が下がってしまうので、お薬で症状を和らげ、体を助けます。点滴には栄養が入っていると思われている方が多いですが、点滴の成分は水がほとんどで、その中に少しの電解質･糖分が含まれています。内容としては､市販のスポーツドリンクを薄めたものと考えればいいでしょうか。風邪が長引く場合、最初はウイルスの感染症であったものが、体力の低下につけ込んで細菌が感染し、肺炎等の感染症を引き起こしていることがあります。「最初から抗生物質を飲めばいいのに」と考えがちですが、かつての日本ではこうして「かぜ」の患者さんに抗生物質が処方された結果、「耐性菌」という薬の効かない細菌が大量発生し、社会問題化しています。風邪の特効薬がない以上、最も重要なのは「予防」です。流水・石鹸での手洗い、うがい（真水で十分です）は、基本的なことですが、最も重要です。合わせて、風邪に負けない体力づくりも心がけ、元気に過ごしましょう。

社　協　だ　よ　り

Vol.225

～デイサービス（通所介護）利用料金変更のお知らせ～

平成24年度から26年度における介護報酬が改正されたことに伴い、デイサービス利用料が以下のとおり変わりますので、お知らせ致します。

今後も、より良いサービスの提供に努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

１．通所介護（要介護１～５の方）

◎新料金表　　（単位：円／回）

	介護保険適用部分（保険９割・本人１割）						保険外	１回ごとの合計支払額
	小規模通所介護費（１回あたり）	各加算額			サービス料金日額合計	介護費本人負担（１割）	昼食費自己負担	
		入浴	体制強化	処遇改善				
要介護　１	7,000	500	120	140	7,760	776	600	1,376
要介護　２	8,250			170	9,040	904		1,504
要介護　３	9,500			190	10,310	1,031		1,631
要介護　４	10,740			220	11,580	1,158		1,758
要介護　５	11,990			240	12,850	1,285		1,885

※入浴加算は、入浴されない日には加算されません。
※体制強化（サービス提供体制）加算は、介護員の４割以上が介護福祉士資格を有しているため加算となります。
※処遇改善加算は、基本単位と加算単位の月額合計に1.9%を掛けて算出されます。

◎旧料金表　　（単位：円／回）

	介護保険適用部分（保険９割・本人１割）						保険外	１回ごとの合計支払額
	小規模通所介護費（１回あたり）	各加算額			サービス料金日額合計	介護費本人負担（１割）	昼食費自己負担	
		入浴	体制強化	機能訓練				
要介護　１	7,900	500	120	270	8,790	879	600	1,479
要介護　２	9,220				10,110	1,011		1,611
要介護　３	10,550				11,440	1,144		1,744
要介護　４	11,870				12,760	1,276		1,876
要介護　５	13,200				14,090	1,409		2,009

２．介護予防通所介護（要支援１・２の方）

◎新料金表　　（単位：円／月）

	介護保険適用部分（保険９割・本人１割）					保険外	ひと月ごとの合計支払額
	介護予防通所介護費（月額固定）	加算額		サービス料金月額合計	介護費本人負担（１割）	昼食費自己負担（月４回利用の例）	
		体制強化	処遇改善				
要支援　１	20,990	480	410	21,880	2,188	2,400	4,588
要支援　２	42,050	960	820	43,830	4,383		6,783

※昼食費は１回あたり６００円で、介護費本人負担額（１割）に食事回数分加算されます。表は週１・月４回利用の例です。

◎旧料金表　　（単位：円／月）

	介護保険適用部分（保険９割・本人１割）					保険外	ひと月ごとの合計支払額
	介護予防通所介護費（月額固定）	加算額		サービス料金月額合計	介護費本人負担（１割）	昼食費自己負担（月４回利用の例）	
		体制強化	アクティビティ				
要支援　１	22,260	480	530	23,270	2,327	2,400	4,727
要支援　２	43,530	960		45,020	4,502		6,902

【問い合わせ先】　風間浦村社協デイサービスセンター　電話：３５－２２４３（担当：川島、坂本）

健　康　だ　よ　り

甘いものだけが原因じゃない?!

近年の健康ブームにより、さまざまな生活習慣病がテレビなどで取り上げられるようになってきました。平成20年度からは内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目した「特定健診」も始まり、村でも総合健診等をおこなってきました。

実はその中で糖尿病のリスクを見ていたということをご存知でしょうか？平成19年度の国民健康・栄養調査によると、**「糖尿病が強く疑われる人」「糖尿病の可能性を否定できない人」を合わせると２,210万人と推定**されており、身近な病気の一つになりつつあります。この機会に糖尿病に関してもう一度勉強してみましょう！

糖尿病ってどんな病気？

○糖尿病とは、**血液の中の糖の割合（血糖値）**が多くなる病気です。普段糖はインスリンというすい臓から出ているもので、体の細胞等に取り込まれますが、あまりにも高くなりすぎるとそれが十分に行われなくなります！！

○**甘いものだけではなく、普段の食事の中にも糖が含まれているものは多い**ですので、食事の取り過ぎにも要注意です！！

○血糖は運動などでも消費されたりしますので、運動不足の人も要注意です！

放置すると・・・

血糖が多いと血管の壁を傷つけてしまうので、合併症を引き起こす可能性が・・・。

☆三大合併症

・腎症（腎不全）　・網膜症（失明の可能性）　・神経障害（足の切断など）

予防するためには・・・

☆一番は生活習慣の見直し！！

○食事は食べ過ぎていませんか？　⇒　腹八分目を目安に！！

○運動は行っていますか？　⇒　ウォーキング（速歩）でも効果あり！！

平成23年度 風間浦村教育委員会表彰

教育委員会表彰を受賞された児童生徒

３月12日（月）、風間浦村教育委員会表彰授与式が行われ、学術、文化部門で30人とスポーツ部門で11人と４団体に対し功績を称えて越膳泰彦教育長から一人ひとりに賞状が手渡されました。

表彰に続いて越膳教育長のあいさつと飯田浩一村長から祝辞があり、激励のことばが述べられました。

今後の益々の活躍を期待します。

受賞された方々は次のとおりです。

小学校・文化の部

柴垣　胡桃（蛇浦小１年）
第61回下北美術展絵画の部　特選
木下　陽喜（蛇浦小１年）
第61回下北美術展絵画の部　準特選
蛸島　咲（蛇浦小２年）
全国書画展覧会書の部　金賞
宮下　葵（蛇浦小３年）
第56回下北小中学校教書大会　特選
木下　朋花（蛇浦小３年）
第５回夏休み句集をつくろうコンテスト
一句賞　入選　他
木下　歩美（蛇浦小３年）
第６回社会科新聞コンクール３学年の部
最優秀賞　他
駒嶺　かりん（蛇浦小３年）
第23回伊藤園お～いお茶新俳句大賞
都道府県賞
山本　咲良（蛇浦小３年）
第１回きござい全国小中学生俳句大会
特選
根戸内　夢斗（蛇浦小３年）
第２回「わたしが思う農業・自然」書道・図画コンクール半紙の部　銀賞　他
五十洲　ひかり（蛇浦小４年）
ＮＨＫ全国俳句大会ジュニアの部特選他
宮下　楓（蛇浦小４年）
第10回りんり俳句大会１学期の部
銀賞　他
亀谷　聖夏（蛇浦小４年）
第39回千代女少年少女全国俳句大会小学生の部　入選　他
蛸島　進之介（蛇浦小５年）
第１回東奥児童書道展　推奨（東奥日報社長賞）他
木下　彩花（蛇浦小５年）
第56回下北小中学校競書大会　特選
坂　良衣（下風呂小５年）
青森県納税貯蓄組合連合会表彰作文の部
奨励賞
佐藤　凌太（下風呂小５年）
ＭＯＡ美術館下北半島児童作品展版画の部
ＭＯＡ自然農法はまなす会会長賞
伊藤　椋太（蛇浦小６年）
第56回下北小中学校競書大会　特選
宮古　優志（蛇浦小６年）
第56回下北小中学校競書大会　特選　他
宮野　芳樹（蛇浦小６年）
第61回下北美術展絵画の部　準特選
駒嶺　茜（蛇浦小６年）
むつ下北租税教育推進協議会納税作品展
風間浦村長賞　他
鈴木　望（蛇浦小６年）
第42回全国学生俳句大会　佳作
長谷　悠平（下風呂小６年）
むつ下北租税教育推進協議会作文の部
むつ税務署長賞
吉田　希海（下風呂小６年）
青森県納税貯蓄組合連合会表彰作文の部
銀賞
小山　楓花（下風呂小６年）
青森県納税貯蓄組合連合会表彰作文の部
佳作

小学校・スポーツの部

長谷　悠平（下風呂小６年）
第30回青森県小学校交流陸上競技記録会
男子ソフトボール投　優勝　他
高杉　樹（下風呂小６年）
第30回青森県小学校交流陸上競技記録会
男子80ＭＨ　第４位　他
大西　優花（下風呂小６年）
第18回むつ下北地区小学校陸上競技大会
女子ソフトボール投　第２位
小山　楓花（下風呂小６年）
第18回むつ下北地区小学校陸上競技大会
女子80ＭＨ　第２位
佐々木　誠也（易国間小６年）
第18回むつ下北地区小学校陸上競技大会
男子走り幅跳び　第３位
風間浦スポーツ少年団（風間浦フェニックス）
青森県少年軟式野球大会むつ支部予選
優勝
風間浦スポーツ少年団（ミニバスケットボール部）
第30回むつ下北地区バスケットボール５ｏｎ５女子の部　優勝

中学校・文化の部

宮野　真由（風間浦中１年）
第56回下北小中学校競書大会　特選　他
酒井　香朱美（風間浦中１年）
第56回下北小中学校競書大会　特選
乳井　雅海（風間浦中１年）
第61回下北美術展絵画の部　特選
浜辺　滉希（風間浦中２年）
第61回下北美術展絵画の部　準特選
杉山　理恵（風間浦中３年）
第61回下北美術展絵画の部　準特選
蛸嶋　亮介（風間浦中３年）
青森県中学校選抜美術展　特選　他

中学校・スポーツの部

宮野　真由（風間浦中１年）
下北中体連夏季大会１年女子
１５００Ｍ　第１位　他
酒井　香朱美（風間浦中１年）
下北中体連秋季大会１年女子
１５００Ｍ　第２位　他
能渡　優士（風間浦中２年）
青森県新人陸上選手権大会共通四種混成競技　第２位　他
佐賀　健志（風間浦中２年）
下北中体連夏季大会共通男子
８００Ｍ　第２位　他
小山　慶太（風間浦中３年）
青森県中体連秋季大会共通男子
１１０ＭＨ　第６位　他
宮野　真貴（風間浦中３位）
下北中体連夏季大会共通女子
８００Ｍ　第１位
風間浦中学校野球部
全日本少年軟式野球大会むつ地区予選
第２位　他
風間浦中学校陸上部
はまなす駅伝競走大会　第１位　他

ピッカピカの1年生

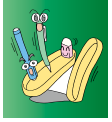
祝 ご入学おめでとうございます。

下風呂小学校〈7人〉

木村　一生（いっせい）くん
（祐生）
車屋さん

鈴木　颯大（そうた）くん
（一也）
重機運転の匠

工藤　翔馬（しょうま）くん
（元春）
野球選手



写真

氏　名
（保護者）
おおきくなったら

今年は19名の1年生が村内の小学校に入学しました。大きくなったらなりたいものと併せて紹介します。

易国間小学校〈10人〉

森脇万煌獅（まきし）くん
（公洋）
ガソリンスタンドの人

杉山　右真（たすま）くん
（元）
野球選手

能渡　小絢（さあや）さん
（春実）
パティシエ

傳法　美姫（みき）さん
（毅）
お医者さん

斉藤　楓（かえで）さん
（秀昭）
花屋さん

佐賀　優（ゆう）くん
（亮）
時計屋さん

和田　来夢（らいむ）さん
（知之）
ドレスを作る布屋さん

村上　茉奈（まな）さん
（美香子）
看護師さん

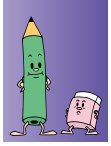
松原　絵菜（えりな）さん
（央）
バレーボールの選手

澤田　竜輝（りゅうき）くん
（越膳幸子）
プロ野球選手

蛇浦小学校〈2人〉

駒嶺　羽琉（はる）くん
（誠）
野球選手

蛸嶋　啓互（けいご）くん
（祐介）
宇宙飛行士



岩田菜々美（ななみ）さん
（諭）
モデル

山本　結生（ゆう）さん
（博文）
洋服を作る布屋さん

宮古　純怜（すみれ）さん
（大靖）
ケーキ屋さん

池田　紀華（のりか）さん
（マリ子）
パティシエ

はじめまして

満１歳になりました。これからもヨロシク!!

甘えんぼうで、人見知りだけれど、好奇心旺盛な笑耶。笑顔のすてきな優しい人になってね！
父・母より

木下笑耶（きのしたえみな）ちゃん
H23.2.6生　桑畑（保護者　博登）

風間浦村職員人事異動表

平成24年4月1日付

	新	旧	氏名
○新採用			
産業建設課建設管理グループ主事			平嶋俊介
総務課総務グループ主事補			木下真菜美
村民生活課福祉グループ主事補			山本めぐみ
○昇任昇格			
参事兼総務課長事務取扱兼選挙管理委員会事務局長事務取扱	会計管理者兼参事（税務会計課担当）	産業建設課長兼あわび増殖センター所長兼農業委員会事務局長	五十洲和彦
参事兼議会事務局長事務取扱兼監査委員事務局長事務取扱	参事兼風間浦保育所長事務取扱兼子育て支援センター所長事務取扱	教育委員会事務局教育課長兼公民館長	佐賀英樹
産業建設課副参事兼建設管理グループリーダー	総務課企画財政グループ主幹	総務課長兼選挙管理委員会事務局長	中津耕太郎
総務課企画財政グループ主幹	産業建設課産業振興グループ主幹	産業建設課副参事	池田修
産業建設課産業振興グループ主幹	村民生活課保健衛生グループ主幹	産業建設課総括主幹兼建設管理グループリーダー	宮古速雄
村民生活課保健衛生グループ主幹	教育委員会事務局教育課主幹兼社会教育主事兼公民館事務局主幹	産業建設課主任主査	酒井敦弘
教育委員会事務局教育課主幹兼社会教育主事兼公民館事務局主幹	村民生活課主任保健師	総務課主任主査	亀谷孝信
○昇任			
産業建設課産業振興グループ総括主幹	税務会計課主幹兼課税徴収グループリーダー	村民生活課主任主査	伊勢貴治
教育委員会事務局総括主幹兼教育グループリーダー	教育委員会事務局教育課主幹教育グループリーダー	教育委員会事務局教育課主任主査兼社会教育主事兼公民館事務局主任主査	土井豊
教育委員会事務局教育課教育グループ主任主査	教育委員会事務局教育課主査	村民生活課保健師	五十洲由紀子
○出向・出向解除・兼務・配置換			
税務会計課長兼課税徴収グループリーダー	村民生活課長兼総合福祉センター所長		佐々木貞夫
村民生活課長兼総合福祉センター所長兼地域包括センター所長	税務会計課長		坂本淳夫
産業建設課長兼あわび増殖センター所長兼農業委員会事務局長	村民生活課副参事兼保健衛生グループリーダー		佐賀克明
教育委員会事務局教育課長兼公民館長	議会事務局長兼監査委員事務局長		白取伸一
産業建設課総括主幹兼振興グループリーダー	総務課総括主幹		冨岡宏
村民生活課主幹兼保健衛生グループリーダー	産業建設課主幹		木下弘美
総務課企画財政グループ主幹	産業建設課主幹		五十洲博
税務会計課税徴収グループ主幹	産業建設課主幹		本間浩
教育委員会事務局教育課教育グループ主査	風間浦保育所主査		森脇奈美子
○退職（平成24年3月31日付）			
会計管理者兼参事（定年退職）			廣谷一郎
風間浦保育所長兼子育て支援センター所長（定年退職）			金田一テツ
総務課総括主幹（定年退職）			廣谷修子
教育委員会事務局職長兼学校管理員（定年退職）			浜辺久
風間浦保育所主任保育士（勧奨退職）			酢谷久美子

戸籍の窓

（２月届出分）

●お誕生おめでとう

阿部菜奈（かんな）ちゃん（渉）易国間
丸山星良（せいら）くん（知行）下風呂

●お悔やみ申し上げます

家政勝政さん（81歳）易国間
望月祐治さん（77歳）下風呂

私たちの村の人口

（２月末現在）

男	1,191人	（先月比－1人）
女	1,193人	（〃　±0人）
計	2,384人	（〃　－1人）
世帯数	1,032世帯	（〃　－2世帯）